

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

月刊

同友

Monthly Communication Magazine DOYU

2012 October

10

Vol.555

03 【特集】 座談会

強じんな企業づくり、三位一体の活動

06 21世紀型 自立型企业づくり

仕事は人を創る

～スタートラインは「出来る」から…～

株式会社 ハウジング西日本

福岡県中小企業家同友会 創立50周年企画

09 同友会を知る会

10 物づくり、人づくり、地域づくり 21

11 ようこそ同友会へ

12 10月行事案内

14 新商品ご紹介

15 第5回 理事会報告

よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収しこれからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

はみだし Report

21世紀型 自立型企业づくり

(本誌p.06掲載)



株式会社
ハウジング西日本
取締役
八木 なほ子 氏
(久留米支部)

八木なほ子さんは6年前同友会に入会され、当時から身も心も抱擁力溢れる行動と会話に優れ、同友会でも会社でも常に明るく皆さんに幸せを撒き散らしてくれるムードメーカーです。知識も惜しみなく皆さんに教え、久留米信愛女学院短期大学でも「食空間コーディネート協会認定講師」として非常勤講師を務めるなど地域貢献もされています。会社へ行くと障がい者でも特別扱いは感じられず同じ目線で対応している姿が、皆さんに慕われ安心な就労を促しているのだと思われます。社長であるご主人とのパートナーシップもすばらしく障害者と高齢者のリフォーム専門店、無農薬野菜栽培の拡大も目を見張るほどで、人づくりも兼ねているからこそその前向きなライフワークそのものです。機会があれば皆様も会社及び障害者の会社・A型事業所れんこん、野菜畑を見学され楽しく生きる力をもらったなら如何ですか。 記事：鐘江 守

今月の表紙



撮影：松木 治

西門蒲鉾本店は、大正2年(1913年)博多の地で創業。今年、百年を迎えます。西門蒲鉾は、主材料は今では蒲鉾に最適の魚「イトヨリダイ」を使用し、水は「麦飯水」で加水、職人が一品一品丹精込めて製造しています。この機械は、攪拌播漬機です。温度を5度以内に抑えつつ、こだわりの塩、水を加えていきますが、この入れるタイミングが職人の熟練の技を必要とします。



「私の逸品」^{らいかいき} 播漬機(すり身をつくる臼)
老舗 西門蒲鉾本店 三代目 上田 啓蔵 氏

「あなたの写真で表紙を飾りませんか！」

表紙の写真を公募いたします。テーマは「私の逸品」です。詳細は、福岡県中小企業家同友会 広報情報室「月刊同友」編集部まで

締め切り…平成24年12月号は平成24年11月1日必着
投稿方法…電子メール、郵送いずれも可

表題に「みんなの広場」とご記載ください。

郵 送 先…福岡県中小企業家同友会 広報情報室「月刊同友」編集部
〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号
もしくは a_satou@fukuoka.doyu.jp まで

※応募が多数の場合は編集委員会で選考いたします。なお、投稿いただいた作品は返却いたしませんので、ご了承ください。
※表紙に目次が入るため、写真に文字が入ります。ご了承ください。

Information

九州北部豪雨に負けず頑張っています！ vol.2

同友会より被災された11社の会員の皆様へお見舞金をお送りしました。

この度、九州北部豪雨の被害に遭われた角 律子さん((株)角の八女茶・福友支部)を訪問し同友会よりお見舞い金をお渡ししました。最も被害が酷かった八女地区に工場があり、一部が土砂を被り、事務所は床下浸水をしたとの事でした。「人気商品(漬物)が一時止む無く製造中止に追いやられましたが、お茶の方に被害がなかったから良かった。うちより被害が大きかったところもいっぱい。こんな時こそ前向きに」と笑顔でお話し頂きました。



南区にある店舗「角の八女茶 本店・茶亭SUMI」



被害にあった八女地区の工場の様子

強じんな企業づくり、三位一体の活動

福岡同友会は『全社一丸の強じんな企業づくり』のスローガンのもと、黒字経営をめざし、組織経営に挑戦しよう!!という運動方針を掲げています。その実践に労使見解をベースにした共同求人・社員共育・経営指針の三位一体の活動を通じて組織経営を目指すとしています。

司会

とまきだ ひろし
時枝 寛氏 株式会社コムプラ 代表取締役 (南支部)

出席者

せいけい まさひこ
清家 政彦氏 セイワシステム株式会社 代表取締役社長 (南支部)
みつもと ちえ子
光本 智恵子氏 株式会社 すこやか工房 代表取締役 (東支部)
さだかね とちき
貞兼 朋記氏 株式会社 マーコムプラン 代表取締役 (南支部)
はやしだ せん
林田 選氏 株式会社 彩—いろどり— 取締役副社長 (東支部)
はまだ ひろみつ
濱田 浩光氏 貼りアップ株式会社 代表取締役 (南支部)



今年4月に開催された
2013年度合同企業説明会の模様

共同求人へのきっかけ

時枝 本日は同友会が推奨する三位一体の活動、即ち「共同求人」「社員共育」「経営指針」について皆さんと話し合いたいと思います。まず「共同求人」を始めようと思いましたが「共同求人」についてお話しいただけますか。

濱田 入会して6年経ちます。入会してすぐ経営者フォーラムで実行委員になり、共同求人委員会の方と知り合いました。「いいことだな、会社がかわるんだろうな」って思いました。

貞兼 私の会社は（コールセンター）

の（テレコミュニケーション）として契約社員やパートを雇用し育成しています。いい人材がいれば社員として登用していました。しかし事業が拡大する中でそれでは追いつかなくなりました。そこで中途や新卒を採用するようになりました。みんなから「新卒を採用すると会社が変わるよ」とよく言われていました。

光本 私の会社でも売り上げが伸びてきて人が足りなくなってきたので中途採用していました。中途採用の方は即戦力を期待されているんです。そのギャップの中で採用しては辞めていくんです。このままでは会社は大きくならないと思っていたら、ちょうど同友会から「共同求人のおすすめ」のファックスが来たのがきっかけです。

清家 ウチは私が戻って（入社して）、とりあえず人を採用しなければいけないと考えていました。案内を見て参加しましたが、その時は中途か新卒かにはこだわっていませんでした。

林田 私自身は同友会の中堅社員セミナー卒なんです。社長（林田達氏・元共育委員長）から100%新卒を入れないといけないと洗脳されていました（笑）。育てることが会社経営と言われていました。

取り組んで社内の変化は

時枝 共同求人に取り組んで新卒採用することで社内に変化は起りましたか。

貞兼 合同説明会で「社長の思い」や「社員が自社を語る場」を設けると私自身や社員が自社を見つめ直すいい機会になりました。新卒の魅力になることってなんだろうと考えるんですね。「選ばれる会社」にならないといけないと学びました。そのために社内の仕組みづくりをしました。

濱田 新卒で採用した社員を共育するスタッフに「どう？」って聞いたとき、「新卒と中途では違う」って言うんです。純粋に吸収するんです。



時枝 眞氏



清家 政彦氏



光本 智恵子氏



貞兼 朋記氏



林田 選氏



濱田 浩光氏

ね。「ちゃんと教えたらかチチになると思います」と。段階的にみていく、新卒採用はまず5年続けないと、といわれていますから。

光本 一番変わったのは自分自身です。社長の責任感ですね。以前は売上主義みたいなところがありました。理念をつくって、本当に「社員を幸せにする」ということができているかどうか真剣に考えるようになりまし。労働環境をよくしようとして取り組んでいます。たとえば就業規則・給料体系・評価制度などにも取り組んでいます。入社した社員のほうも見ていますよ。「現実はどうなの？」って。ステージが変わっていくんですね。

林田 新卒を採ることでは先輩社員が変わりました。結局、既存の社員が「一緒に働きたい人材」を採用基準にしているんですね。後輩ができるっていうことは、部活に似ていますね。甲子園の常連校や伝統校があります。一つ上の代が新人を教える。その循環は続く。入社2年目の社員は新卒を共育しなければならぬから、社員としての自覚が芽生える。**時枝** 社内にそういうシステムは、土壌ができますね。**光本** 続けることでスタンダードになっていく。**時枝** 社内で「欲しい人材像」ができてくるわけですね。

清家 新卒は会社の未来をつくってくれると思うんです。だから理念を共感できる人に入社してもらおう。既存の社員たちはこの会社には未来があると思えますし、育てていくことで自分の会社がよくなるからモチベーションも上がります。

経営指針書・理念の浸透は

時枝 新卒を採用し共育を進める中で経営指針書の位置づけ、特に理念の浸透についてはどうですか。

光本 指針書には、新卒を採用しようとは書いていません。理念は中途より新卒のほうに浸透しています。

時枝 私の場合は、リクルーターに若い社員の共育をさせています。社長の思いを伝えていく。それが先輩にも伝わっています。指針書が浸透していることが社員共育にもつながっています。「暗記しろー」っていう時期がありました。スラスラ言う割には意味を知らなかったりする(笑)。実は浸透していません。**貞兼** 採用の時、わが社の価値観を全面的に出しています。私たちは指針書に書かれています。「正しい行動かどうか」判断しています。指針書に共鳴共感できるか、新卒の人のほうが早いように感じます。**光本** 頭では理解できるでしょう

が、心で理解できるか。人それぞれそれまでの生き方がありますからね。理念って社長の生き方ですから。

清家 新卒に選ばれたいと考えるようになって、経営指針書が変わってきました。指針書は会社の未来に関わるものだから、指針書がない会社に入社するのは来ないんじゃないでしょうか。

時枝 就職アンケートを見ても相変わらず「安定」「未来性」「社内の雰囲気」が上位を占めている。指針書があれば、理念や方針が明確になっているので新卒の心に入ってくるんじゃないですか。

光本 新卒は指針書を見て、本当かどうかよく見えています。中途は給料や福利厚生、休みなんかを見えていますね。

清家 中途は仕事を選ぶ、新卒は会社を選ぶ。言葉の違い以上に大きな意味があると思います。

濱田 なるほど(笑)。

社員共育は

時枝 社員共育はどうですか。

貞兼 新卒に対する共育ではマナーブックを使っています。週に一回「ここを読んで考えてきなさい」と。次の週に集まって話し合い価値観を共有しています。テーマがはっきりしているからいいですね。

光本 ウチでは入社して3〜4か月実務を経験してから、マナーブックを使用しています。それも新人と社長だけでやっています。そうすると意外な本音や困っていることなどが聞き出せます。いつ上司に声をかけていいかと。時間とコストをかけないと共育にはなりませんね。

林田 マナーブックは使っていない、ウチの社長がマナーブックを作ったんです(笑)。なぜ使わないかを聞いたなら「毎日俺がいいよる事が書いてある」と言われ納得してしまいました。

時枝 すごく大事なところで、社長が言うことと勉強していることが同じじゃないと社員は意味がないと思いますし、社員共育は共に育つので価値観の共有は大事ですね。

清家 ウチは独自のカリキュラムがあります。ただ一番成長するのは日々の仕事の中ですね。先輩は後輩を育てる、会社の中で成長する、そういう文化を根付かせていきたいです。指針書に基づいて日々ジャッジを下すわけですが、本当に理念を落とし込んでいくかどうか問題です。

光本 社長自身が本当に理念を落とし込んでいくか、難しいことですね。時間が掛かることです。日々社員に言ってるんですが「社長も人間です。欠点もある。ただ理念は志し



新卒採用を10年以上続ける方からここ最近始めたばかりの方まで醍醐味を語ってくれました。

ていることです。今、出会いがあつて、社長と社員という役割があつて取り組んでいる」。

清家 理念も見直しを重ねることで変わっていきますね。

光本 創立時とは違いますね。初めはかにかに会社のために…でしたが、だんだん社員のためについて思うようになる。

時枝 指針書は社員と一緒に作成していますか。

貞兼 全部ではありませんが、大部分を一人で作っています。今後一緒に作ることを目標にしています。

光本 社長が全部やるということはやめました。そのために幹部を育てていかなければいけない。中堅社員を巻き込んで行くことが育てることにつながるっていく。そこに次のステージがある。(指針書作成は社長一人で作るもんだと思っていた。)

でも、やらせてみないとわからない。研修にかなりの時間を費やしました。初めは根拠のない言葉ばかりでした(笑)。5年目だけどころかなりレベルは上がってきたと思う。

清家 ウチも私が指針を示して、行動計画表は社員に作らせています。最初は4〜5回差し戻したけれど、最近では納得できるものが出てくるようになりました。

光本 やろうと決めたら、時間とコストを掛けて、練習しないといけません。

濱田 指針書フォーマットがありますよね。それが最近「絵に描いた餅」になってしまった。ウチの右腕が来期はみんなで作ろうと言ってきた。期の後半から準備しないといけないと思います。

光本 社員が成長していますね。今のうちからタネマキしてないとだめですよ。ウチも4半期に分けて逆算して考えさせています。日頃から考えさせることが共育です。

濱田 改善したいことがあつたらみんなを集めて話し合うようにし

ました。

時枝 考える機会を与えることってとても大事ですね。

濱田 合同説明会でよその企業を見ていたら「やばい！」って思いました(笑)。せっかくな子が入っても、今のままじゃその子の成長の伸びが悪い、他の企業とここに差があるなど。いい緊張がありますし、会社を成長させないといけないって感じました。社長も共に育つ「共育」ですね。

光本 自社を客観的に見つめるいい機会ですね。社員もよく会社を見えていますよ。

業績の変化について

時枝 最後になりますが、三位一体の活動を通じて、業績は上がりましたか。

濱田 ウチは労働集約型の業種なので、労働環境つまり労働時間を守りつつ業績を上げるためには人財を増やしていくか効率を上げていくしかない。今は分母(人財)を増やしています。人件費もありますから苦勞しています。いずれ成果を上げなければいけませんね。

林田 短期的に見れば経費がかさんでいます。しかし長期的に「会社をこうして行きたい」という立場で見ると、話せる人間が増えて安心感

が生まれてきました。

貞兼 人を増やしたからと言ってすぐに売り上げが上がる業種ではないのですが、今後の幹部を育てる事で3〜5年後の業績につながっていくと思っています。

清家 体質改善ですよ。会社がよくなったと感じるようになれば、業績も良くなると確信しています。続けていくことが大事ですね。

光本 すぐ上がるわけではないですが「健全な会社」「心豊かな社員」になってきていると思います。新しいことにチャレンジできる土壌ができたと思います。信頼関係ができました。「幸せな仕事」に繋がっていかと思います。

貞兼 「共同求人していたら自社ビルが建つよ」ってよく聞いていました。光本さんのところは建ちましたね。

光本 新卒の人たちにも、その親御さんたちにもこの会社なら大丈夫と思われないということでした。

時枝 三位一体の活動は良い会社づくりのため、切っても切り離せない活動です。共同求人・社員共育・経営指針は同時進行だと改めて感じました。今日はどうもありがとうございました。

文章担当 菅原 弘
写真担当 佐藤 愛

仕事は人を創る

スタートラインは「出来る」から……

「障害者は、何も出来ないと思っっているんじゃないの？」
出来ないのは、これまでさせてもらってないから」と言い切る八木さん。
40名の障害者が生き生きと働く「人を活かす経営」に迫ります。

取材 月刊同友編集部
文章 林田 悠紀子

株式会社ハウジング西日本

取締役

やぎ 八木 なほ子 氏

久留米支部

創業 1986年8月
住所 久留米市通外町70-2
電話 0942-37-5256
社員 5名
<http://nishinihon.org/>

会社設立

株式会社ハウジング西日本は、創業27年になる「障害者と高齢者のリフォーム専門店」です。35〜6年前から、リハビリ病院で開催されていた「高齢者と障害者の病気を考えたリハビリのためのリフォームの勉強会」に参加し、勉強していたご主人が脱サラして起業しました。

事業内容

まだ、バリアフリーと言う言葉さえ周知されていなかった頃から手がけたリフォーム事業の実績は、お客様のQOL(クオリティオブライフ＝生活の質)を考えた親身なリフォームで、リハビリ病院から退院後、介護保険の認定を受けたが、住宅リ



無農薬の野菜を栽培する農園

フォーム後、行動や出来る範囲が広がり、介護保険の認定を返上するほどの回復をされた例も多数あります。

高齢者と福祉のためのリフォームに地道に取り組む中で、大手住宅メーカーとのパイプもあり、大手住宅メーカーがアパート建設事業に進出したのを機に、「アパート巡回管理事業」を提案し、「将来は、障害者雇用の場とする。」と言う主張が認められて、アパートの巡回管理サービスを一手に引き受けることが出来ました。

就労継続支援A型 事業所の立ち上げ

八木さんご夫妻には一男二女がいますが、お一人がハンディキャップを持っていきます。台風の最中に生まれた新生児が、病院側の事故でハンディを持つことになりました。ですから、起業には「障害者の働く場を創る」目的もあつたのです。

事業所設立以前は、巡回管理・美装工事で1200件（現在は1500件）、障害者も常時、1〜4名雇用していました。しかし、将来的にも安定して障害者雇用が続けられる道を模索している時、平成19年1月に同友会のバリアフリー委員会勉強会で、就労継続支援A型事業所のことを知りました。

これは、平成18年度スタートした障害者自立支援法に基づく新しい制度です。「厚労省が企業経営者に取り組んでもらいたいと言っている制度です」と言う報告者・末松忠弘さん（社会福祉法人明日へ向かって管理者 中央支部所属）の呼びかけに「やります！」と手を上げました。

早速、バリアフリー委員会メンバーの行政書士・横山亨さん（筑紫支部所属）に申請手続きをお願いしましたが、ここからが大変！認可する県福祉課も初めての取り組み。前例がないので慎重です。結局、体制作

り、書類作成、提出から認可されるまでに一年半もかかりましたが、平成21年9月1日、就労継続支援A型事業所・一般社団法人「れんこん」としてスタートすることが出来ました。「振り返れば、この一年半が良い勉強期間でしたな」と、どこまでも前向きな八木さんです。

就労継続支援A型事業所は利用者と雇用契約を結び、最低賃金を支払わなければならない。

（株）ハウジング西日本で取り組んでいたアパート巡回管理サービスの仕事を、「れんこん」に業務委託することで、スタートを切りました。

障害者雇用数20名でスタートした「れんこん」ですが、スタート時はほとんどが福岡市近辺からの利用者ばかりでした。現在は40名規模になり、地元久留米周辺はもとより、福岡市、遠くは那珂川町、佐賀県、大分県日田市から通う人もいました。しかし、全員がアパートの清掃等が出る人ばかりではありません。人と接することが苦手な人や、これまで農作業をしていた人もいたことから、畑を借りて農作業班を作りました。

八木さん曰く「農作業に取り組んだら、収穫物があることを忘れていたのよね」

野菜は生ものですから、取り敢えずは同友会久留米支部の仲間を手始めに義理売り？をし、道の駅、町の

駅、サテイ、認可をしてくれた合同庁舎、（株）ハウジング西日本の取引先と、どんどん売り込んでいきました。それでも限りがあります。

野菜が無農薬でとても美味しいことから、「この野菜を使ったレストランはどうかしら？」

ここで食空間コーディネーターの八木さんは本領を発揮。東京の先生や仲間の情報や助言を元に、そば粉を使ったサラダ感覚のガレットと、スパイスだけで作り上げた手作りキーマカレーのお店が出来ました。

開店前の掃除から材料の仕込み、たまねぎのみじん切り、ガレット（そば粉を使ったクレープ）を焼くこと、接客、終了時のキッチン清掃まで、様々な仕事が自分たちで段取りよく出来るようになりました。特別美味しくコーヒーをいられる人も出てきました。

八木さん曰く「自信を持てるように仕向ける事だと思おう。その人がこれに向いているなど、あまり思った事は無い。れんこんの仕事はいうなれば、掃除、洗濯、家事でこれらは生活の基本だから、誰でも出来る！と思わなければならない」。

「人に接すること、お客様に『ありがとう！』美味しかったよ』『きれいになったよ』と会話がある事が、最高の訓練の場。準備から終了まで完結する事が、本人たちの自信につな



レストランの一押しメニュー「そば粉のガレット」

があったと思います」。

休むと、周りの人に迷惑がかかることも判ってきました。

ハローワークや久留米市福祉課、県福祉課の信頼も厚く、新規にA型事業所の申請にきた人たちに「まずは、れんこんに勉強に行くように。」と言われるほどです。

理念は

「仕事は人を創る」

40名の障害者の内訳は知的、身体です。精神は認可が無いので受け入

れがありません。

「れんこん」の理念は、「仕事は人を創る」。スタートラインは「出来る」から始まります。

八木さん曰く「障害者は、何もできないと思ってるでしょう？出来ないのは、これまでさせてもらっていないからで、説明を理解するのに時間がかかったり、一週間かけて出来るようになったことを、忘れてしまいかも知れません。説明の仕方を変える必要があるかも知れません。何度か、もう一度もう一度と、一緒に手を動かして行動する。その手間さえ惜しまなければ、習得して、きちんと丁寧な手を抜かず出来るようになる」こうなると、出来るまでの段取りや、手順は話せなくても「作ってごらん、してごらん」と云うと、きちんと出来たりします。

ですが、これには、余裕というものが要ります。気持ち、資金などです。この為に障害者就労支援があります。

アパート巡回班、入退去時の美装班に13名、農業班に13名、無農薬野菜を使ったレストラン事業に8名、事務処理など総務に6名が働いています。

清掃や草取り等に取り組みまじめな仕事ぶりに、オーナー、不動産屋さんからの紹介、内装、塗装工事など、(株)ハウジング西日本へれんこん

から逆に仕事の依頼が入るようになりました。

「営業も彼らがします」。(株)ハウジング西日本での営業活動では、いきなりの訪問でその会社のトップと会う事などほとんどありません。ですが「れんこんです」と名刺を出すとスリッパが出て、応接室へ通されて、きちんと話を聴いて下さるそうです。「家族会」の活動も大切にしています。「家族のサポートが必要な人たちですからね」

夏・冬二回開催される家族会に、両親はもちろん義務として出席ですが、支援学校、サポート支援の方たちの参加も有ります。第1回目の食事は自分たちで作りました。「れんこん」で働くようになるまで、包丁を握ったこともない、茶碗も洗った事がない、お茶も入れた事がない人。十数年声も発せなかった子がマイクを持ち、挨拶や自己紹介、自分の仕事をきちんと言った時は、みんなが何度もこの子に拍手を送ったものでした。

「れんこん」で働いて、給料をもらう(一人当たりの給与は、最低賃金×勤務時間で65,000円〜86,000円)、たくさん誉められて、皆生き生きと通ってきています。

勤め始めのころは、遅刻しないように3時に起きて、電車の始発を駅で待ち構えて、6時過ぎには「れんこん」に来ている人が何人もいまし

た(今もいます)。そんな利用者のために、毎朝5時には畑や事務所で収穫や出荷の準備をされる八木さんご夫妻です。

自立型企業とは？

最後に恒例の質問をしました。

「八木さんが考える自立型企業とは何ですか？」

「どんな企業でも、障害者雇用に取り組みべきです」と言う思いがけない答えが返ってきました。

「『会社が行き詰っている』『仕事がない』と言っている企業は、ぜひとも障害者雇用に取り組みべきです。仕事の原点到気がつきません。仕事が創れます。仕事のアイデアがどんどん湧いてきます。」

(株)ハウジング西日本の社員10名が「れんこん」の職員に移行しました。(現在職員は13名)

今では(株)ハウジング西日本は、社長以下5名でやっています。

「建設業界の不況の中で、一人も赤字(※1)にせずに済んでいるのは、「れんこん」のお陰です」

バリアフリー委員会の三輪委員長が言う「人を活かす経営」の原点を思い知らされた訪問となりました。

取材協力、ありがとうございます。

(※1 解雇や免職という意味。)

経営に役立つことを体感する特別な日

同友会を知る会

参加費
無料

2012年2月14日～15日に福岡で開催される第43回中小企業問題全国研究集会のプレ全研を開催します。このプレ全研に多くのゲストをお迎えし全県の知る会となるよう企画しています。お知り合いの経営者をお誘い下さい!

日時 2012年 **10月29日**(月) 受付開始17:30 開会18:00 終了21:00

会場 福岡県中小企業振興センター 会議室 〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号

創立50周年を2300名の仲間を迎えよう!!

福岡県に中小企業家同友会が創立して来年50年を迎え、おかげさまで2,000名あまりの経営者異業種団体に成長しました。今回、50周年企画として『同友会を知る会』を開催致します。

自社をもっと成長・発展させたいと思っている方、社員と全社一丸の経営を推進しようと考えている方、或いは異業種との連携を考えている方、又は新商品開発に繋がるヒントを探している方など、是非今回の『同友会を知る会』にご参加ください。

これからの貴社経営のヒントが、必ずや発見できるものと確信しています。共に学びあいましょう。

代表理事 田浦 通

A 中小企業はモテない男! 人を生かす経営の実践で選ばれる会社に!



セイワシステム 株式会社 代表取締役社長 **清家 政彦 氏**

同友会の人を生かす経営(経営指針作成・共同求人・社員共育)の実践を通して、それぞれの項目の重要性と、組織内浸透に関して深く考える知る会です。セイワシステムは古参社員との信頼づくりや新卒採用、経営指針の浸透によって「選ばれる会社」をめざし邁進中です。近年、後継者不足によって廃業に追い込まれる企業が多い中、スムーズな事業承継などについても話します。

創業 1978年2月 **資本金** 2,000万円 **年商** 約26億円(グループ計) **従業員数** 37名
事業内容 各種駐車場の企画・設計・施工から管理運営・メンテナンスまで一貫して行う駐車場のトータルカンパニー <http://www.seiwapark.co.jp>

支部により担当する分科会が決まっています。下記の通り、担当の分科会に参加して下さい。

A 分科会担当支部

東・福博・博多
玄海・北九州
ひびき

B ビンテージビルがまちを変える! 夢あるリノベーションによる企業成長

～ 理念+戦略+メンバー=企業の社会的使命+新たな建物文化 ～



吉原住宅 有限会社 代表取締役 **吉原 勝己 氏**

40歳で後継者として入社直後、老朽自社賃貸ビルによる経営難に直面しました。同友会の学びから生まれた福岡初の賃貸リノベーションがきっかけで、人のつながりが老朽ビルをビンテージビルに変える価値創造ビジネスを構築しました。今では経営理念と経営戦略の深耕が、社員を成長させ、ビンテージビルをまちへと広げる社会的使命を共有しています。現在「社会のつながり商品」開発に注力し、シェアハウス、同友会会員が集う未来のビンテージビルなど企画中。

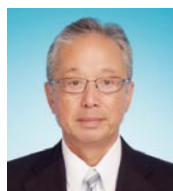
創業 1965年9月 **資本金** 500万円 **年商** 1億8千万円 **従業員数** 5名(内パート・アルバイト 2名)
事業内容 テナントビル・賃貸住宅マネージメント・リノベーション・カフェ <http://www.tenjinpark.com>

B 分科会担当支部

南・福友
かすや・久留米
大牟田・有明
りょうちく

C 社員も社長も会社も成長していく IT 見えるか? 経営

～ 失敗を検証し学ぶことで人は成長する(全ての経営情報を公開) ～



株式会社 鐘川製作所 代表取締役社長 **鐘川 喜久治 氏**

社長が今までの経営の失敗を検証して社員に発表することから失敗に学ぶ企業文化が生まれます。そして、社員との信頼関係は全ての経営情報を公開することから始まります。信頼関係がなければ愛社精神は育たない社員も成長しません。社員が成長することで社長も会社も成長することができます。その為には自社の決算書の勉強会を全社員参加で行いましょう。

創業 1914年5月 **資本金** 6310万円 **年商** 16億2千万円 **従業員数** 66名(内パート社員3名)
事業内容 精密板金(金属加工)・水産養殖機械製造・建築金属工事施工 <http://www.kanegawa.co.jp>

C 分科会担当支部

中央・西・筑紫
青年・筑豊
嘉飯



依頼者の人生援助者として、その声に耳を傾け、最善の提案で社会貢献に努めます。

都司法書士事務所

代表 世古 英樹氏（博多支部）



今回は、博多支部で活躍している、「都司法書士事務所」を紹介します。代表の世古英樹さんよりお話を伺いました。

充実したスタッフ

「都司法書士事務所」は2010年十月一日(法の日)に開業、当初は世古英樹さん一人でしたが、より多くの事案に対応できるよう、志を同じくする人が加入し、現在4名の司法書士が在籍する事務所です。

4名それぞれに得意分野がありますので、司法書士の業務については、ほぼ100%受任すること

ができます。

4名の方を紹介しますと、消費者問題、労働事件、企業法務を得意とする代表の世古さん、紅一点で女性の味方として活躍している原田さん、不動産問題に強い増井さん、登記全般について詳しい姫野さんの4名です。

経営理念の共有

全員が司法書士ですので、雇用関係はなく、一人一人が独立していますが、経営理念は共有しています。



事務所入口



最上階の窓から気持ちの良い光が差し込んでいます。

「我々は、依頼者の声に耳を傾け、依頼者の人生の援助者として動きます」という依頼人重視の理念と「我々は、法律家の一人であることを常に念頭に置き、法令を遵守します」という法令遵守の理念を顧客に対する基本姿勢として活動しています。

社会に必要な事務所へ

報酬は明細会計ですので、最終的にいくらかかるかわからないとい

う心配はありません。また、お金にならないからといって、仕事を断ることはせず、責任をもって最後まで事件を取り扱うこととしています。

将来について

「10年後には、法人化したいと考えています。そして、力を蓄えた上で、司法書士事務所がより必要とされている地域へ支店を出すことも考えています。」という計画を話してくださいました。

常に成長し、常に社会に必要な事務所であることを目標に、日々相談者の方々と向き合っています。相談事がありましたら、ご連絡ください。

都司法書士事務所

福岡市中央区天神4丁目
8番25号 ニッコービル8階
TEL 092(406)8670
FAX 092(406)8671
<http://miyako-jsoffice.biz>

取材撮影 広報情報室 茅嶋 孝一郎

18 木 18:30~21:30

青年支部
10月例会

若手経営者だからできる新たな取り組み!! 経営革新に挑戦する中小企業を応援します。

- 福新樓 福岡県福岡市中央区天神2-3-33 ☎092-771-3141
- 樋口 康治氏 (筑紫支部)、黒瀬 啓介氏 (青年支部)、野上 育彦氏 (経営革新アドバイザー)

中小企業を取り巻く経営環境は、未だ苦しい状況が続いています。こんな時代のピンチの中にも必ずチャンスはあると思います。そこで、若手経営者らしい行動力・柔軟な発想力・熱い気持ちをもっと活かせる方法を学びます。

18 木 18:20~21:00

筑紫支部
10月例会

障害者雇用を実践して、その良さを伝える

- 筑紫野市生涯学習センター 筑紫野市二日市南1-9-3 ☎092-918-3535
- 石内 雅盛氏 株式会社レイオプホープ 代表取締役 (筑紫支部)

障害者雇用に至った経緯や、実践して感じたことを報告します。また、経営者に障害者の良さを知ってもらい、雇用のきっかけになっていただきたいと思います。

18 木 18:30~21:00

西支部
10月例会

事業継承で、次世代へ、さらなる発展へ(税務編)

- 天神ビル11階 福岡市中央区天神2丁目12番1号 ☎0120-323-920
- 山崎 倫明氏 長公認会計事務所 税理士 (西支部)

企業を永劫的に継続させるには、事業継承ということは、企業にとっていつかは訪れる重要な問題であり、早い段階から十分な準備を行っていくが必要になってきます。相続対策、後継者育成、退職金対策、税金対策、後継者不在のM&A等がありますが、今回の例会では、事業継承の中でも、特に税金に焦点を当て報告してもらいます。

18 木 18:30~21:00

ひびき支部
10月例会

折尾地区の開発と 地域とのかかわり

- ニューハートピア 北九州市八幡西区岡田10-10 ☎093-645-0012

①折尾の街づくり基本構想 コンセプト ②それに伴う、経済、流通、人の流れ 商店等の影響。③将来の折尾の街づくりをどのように持っていこうとかがえているのか? ④学園都市と周辺開発がなされているが、各大学が来てどのような変化が起きているのか。また、どのような変化に期待しているのか ⑤我々地域の中小企業がどのような取り組みができるのか? 期待するところはあるのか?

19 金 18:30~21:00

福友支部
10月例会

桃李成蹊 《とうりせいけい》 ～魅力のある人のもとには自然と人が集まる～

- TKP天神シティーセンター 福岡市中央区天神2-14-8 福岡天神センタービル8F ☎092-720-8003
- 柳川 敏昭氏 株式会社ネオ倶楽部 代表取締役 (福友支部)

大学時代から旅行愛好会をつくり、自ら旅行を企画、運営。その経験から旅行会社へ入社し、平成12年に独立を果たします。設立当初は年商2億だった会社も現在では年商13億となり、年々成長していく会社の成功の裏には多くの学生の支持とスタッフさん達、経営者仲間の惜しみない協力があります。そこには柳川さんの信条でもある幸福になりたければ人に尽くす、スタッフの夢を実現するために挑戦し続ける、利益を出し続け、地域社会に貢献するといった「利他の精神」と「何事も楽しくやろう!」というポジティブ思考、そして素直に周りの意見を聞き、学び続けるという行動実践が会社経営とうまく結びつき、多くの協力者を引き付けているのです。本例会ではこのような協力者達が率先して支えてくれるにはどんなことを心がけ、実践しているのかをご報告していただきます。

19 金 18:30~21:00

嘉飯支部
10月例会

士業もさまざま!社労士は縁の下の力持ち!! 知って得する助成金制度の活用法

- バドゥール・コトブキ(ことぶきいかん) 飯塚市片島1-7-62 ☎0948-22-5138
- 永田 敏弘氏 永田労務経営事務所 社会保険労務士 (嘉飯支部)

社会保険労務士 永田氏に今までの体験報告に加え、労務管理、助成金の活用法についてお話しして頂きます。社会保険労務士とどのように関わっていくか?経営者として労務管理は経営の重要事項です。今回の例会を通じて、必ず皆さんの悩みのいくつかでも解決すると考えています。

20 土 14:00~17:00

同友すばる特別委員会
同友すばる事業承継塾第3講

資産承継のポイント ～事例から見た対策～

- 電気ビル共創館 福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル本店隣 ☎092-714-5743
- 田口 正章氏 田口正章税理士事務所 税理士 (北九州支部)

今年度、同友すばる特別委員会では、年4回にわたり「事業承継」をテーマに勉強会を開催します。昨今中小企業において、「事業承継」は大きな課題として取り上げられています。いかにスムーズに受け継ぐことができるか。社長の「心意気」を伝え、企業の存在意義を受け継ぐことができるか。今後中小企業が生き残るため、事業承継を学ぶことは大きな意義があると考えます。承継するにあたって必要になる手続きや知識、心構えを学び、企業づくりに役立てる為、共に学びましょう!

23 火 18:30~21:00

企業連携推進委員会
FAST10月例会

『噂を科学する』産学連携新ビジネス! ～身の回りの天然素材を新ビジネスに活かす～

- 福岡県中小企業振興センター 5階 501号 福岡市博多区吉塚本町9-15
- 近藤 隆一郎氏 九州大学大学院 農学研究院 森林園環境資源科学研究室教授

ACTION REPORT No21 自然治癒力を高める自然食品の開発販売 (株)創陽 代表取締役 森 二三夫氏 (筑紫支部)
古来から私たちは、多岐にわたる天然素材を、薬・香料・染料・抗菌素材・化粧品・癒し素材や食品として利用してきました。天然素材に着目し、どのようなアプローチで研究・開発・商品化を目指すか先人たちの噂をあと一度思い起こし、閃きをヒントにして産学連携の新ビジネス構築にチャレンジしましょう。FASTは「仕事づくり」をテーマに掲げ、企業連携推進、産学官共同開発、新規事業創出、販路拡大などを実践している仲間を募っております。

23 火 18:30~21:00

りょうちく支部
10月例会

日々の経営革新で時代を乗り切る

- 立山由味枝氏 立山自動車工業有限公司 常務取締役 (りょうちく支部)

24 水 18:00~19:40

有明支部
10月例会

大木町がめざす循環のまちづくり

- 道の駅 おおき 福岡県三潁郡大木町大字横溝1331-1 ☎0944-75-2150
- 島内 邦夫氏 一般社団法人サスティナブルおおき

25 木 18:00~21:00

新会員フォローアップ部会
第96回新会員フォローアップセミナー

- 同友会全体会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15 福岡県中小企業振興センタービル11F

29 月 18:00~21:00

筑豊支部
10月例会

- 福岡県中小企業振興センター 福岡市博多区吉塚本町9-15 ☎092-622-0011
- 筑豊支部10月例会は「全県同友会を知る会」への振替となります。

25 木 - 29 日 15:00~17:00

福岡県中小企業家同友会
希望者全員65歳雇用対策セミナー

65歳まで希望者全員雇用が変わります ～高齢者雇用でイキイキ企業!! 安定企業に!!～

【大牟田会場】25日(木) 15:00~17:00 ※セミナー終了後、個別相談を受け付けます。

- だいふく4階会議室 大牟田市有明町2-1-3 ☎0944-53-3333
- 北原 勉氏 社会保険労務士法人 COMMITMEN (博多支部)

【直方会場】29日(月) 15:00~17:00 ※セミナー終了後、個別相談を受け付けます。

- ユメニティのおがた研修会議室3 直方市山部364-4 ☎0949-25-1007
- 鶴留 舞氏 鶴留社会保険労務士事務所 (筑豊支部)

待った無しです。対策を考えましょう! ●就業規則の変更 ●人事処遇の考え方(給与体系・役職・勤務等) ●奨励金の活用 ●個別相談室

10月行事案内

お知り合いの方を誘って、是非ご参加ください。

お申し込み、お問い合わせは、e.doyu
もしくは、同友会事務局までお願いします。

6日 10:00(大牟田発)～
23:30(大牟田着)

大牟田支部
10月例会

■ 九十九島観光ホテル/長崎県立大学(長崎県)

大牟田支部10月例会は長崎同友会『第19回経営フォーラムin SASEBO』への振替となります。

9日 18:30～20:00

NPO交流・ソーシャルビジネス特別委員会
10月例会

『ソーシャル ビジネス 事例視察 ビンテージビルが
まちを変える! 夢ある賃貸とまちの価値』

■ 南支部 吉原住宅「リノベーション ミュージアム冷泉荘」(現地集合)
福岡市博多区上川端9-35 ☎092-985-4562

本委員会では、ソーシャルビジネスやNPOをヒントに「セミナー」・「事例見学」・「自社の社会性・革新性報告」を繰り返します。10月は見学会&懇親会です。「中小企業のための未来の経営手法」を一緒に学ばれませんか!

★現地集合、定員35名 ★参加費:1000円 ★立食懇親会:ワンドリンク付き1000円(10/4以降のキャンセルは全額ご負担いただくことがあります。ご了承下さい。)

11日 18:30～21:00

労務管理部(経営労働委員会)
就業規則作成セミナー

第4章 労働時間、休憩及び休日

■ 天神パークビル 福岡市中央区大名2丁目8-18 ☎092-721-5530

■ 三原 靖氏 社会保険労務士法人九州人事マネジメント 代表社員(北九州支部)

人間尊重の経営に基づいて『就業規則作成セミナー』をテーマごとにわけて年8回開催します。

15日 18:30～21:00

かすや支部
10月例会

社員をイキイキさせるヒトの管理～伸びる会社はココがちがう!～

■ 同友会全体会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15 11F ☎092-686-1234

■ 釘田 直樹氏 くきた経営労務事務所 代表者(かすや支部)

10月例会は、かすや支部(ブロック“光”)に所属する、社会保険労務士の釘田直樹氏に報告をしていただきます。釘田氏が「社員のやる気を引き出す仕組みづくりの提案」を行う中で、経営者の方々から受けた相談事例を中心にお話しいたします。「最近増加している労務トラブル」「相談を受けてみて共通の原因とは?」「労務管理、社員教育がなぜ重要なのか」など、経営者として社員とどのような意識で向き合うべきかを学び、自社の経営にすぐに取り入れることができるポイントがきつと見つかるはずですよ。

16日 18:30～21:00

博多支部
10月例会

経営指針書の成文化でワンマン経営からの脱却
～思いは伝わる、書いた事は現実になる～

■ IPホテル福岡 福岡市博多区中洲5-2-18 ☎092-262-2009

■ 宮崎 邦弘氏 宮崎邦弘税理士事務所 所長(博多支部)

今回の例会では、宮崎邦弘税理士事務所の所長である宮崎氏に、同友会の「あすなる塾」[経営指針セミナー]を受講された体験談と、経営指針書を作成されてからの実践報告をして頂きます。同友会のいう経営指針書とは何か?経営指針書を作成し実践することによって社員との相互信頼を築くことの重要性を学び、企業の繁栄をめざします。

16日 18:30～21:00

玄海支部
10月例会

検証! ビジネスにおけるスマートフォンやタブレットPC
の可能性

■ 都久志会館4F会議室 福岡市中央区天神4-8-10 ☎092-741-3335

■ 置帖 正則氏 オフィスラバーリング 代表者

現在、携帯に替わる勢いで普及しているスマートフォンやノートパソコンに替わるタブレットPCですが、ビジネスに活用できると聞きながらも、ニュースではスマートフォンから携帯に戻る人も多いと言っています。スマートフォンやタブレットPCが、なぜ消費者に選ばれている、なぜビジネスに活用できるのかを消費者の視点から学び、自社にどのように活用できるのかをグループディスカッションで掘り下げます。

16日 18:27～21:00

北九州支部
10月例会

「創業50年 板金業からものづくりメーカーへの転身」
～チャレンジすれば道は開ける! 2代目社長の奮闘記～

■ リーガロイヤルホテル 北九州小倉北区浅野2-14-2 ☎093-531-1121

■ 原田 龍太郎氏 八祥産業株式会社 代表取締役(北九州支部)

昭和59年、資材販売と部品修理を営む八祥産業株式会社に、2代目後継者として入社。社長就任後、「板金屋だけでなくものづくりメーカーになりたい」と夢を描きました。そして今、一步一步近づいてきた「ものづくりメーカー」への転身の過程や、経営革新認定を機に大型設備投資による攻めの経営の中で起こる課題などを、赤裸々に語って頂きます。

16日 18:30～21:00

久留米支部
10月例会

自社業務と今後の展望

■ 萃香園ホテル

■ 石村 茂作氏 レプロイシムラ株式会社 後継者(久留米支部)

17日 18:30～21:00

南支部
10月例会

自立型企業を目指して
～同友会役員を歴任して成長し続ける経営者～

■ 天神ビル11階 福岡市中央区天神2丁目12番1号 ☎0120-323-920

■ 栗山 浩氏 株式会社アーキテックス 代表取締役(南支部)

長く役員として全国行事、県の委員会に学び、自社の方向性を画策した中で、下請け業からの脱却をめざし新規事業を立ち上げ実践してこられました。新規事業を立ち上げる中で、自分自身も社員もやりたい仕事ゆえにやりがいを感じ、前向きに一体感を持って行動することが出来た。しかしその最中にも問題が…改善に向かって少しずつ行動している現状を報告してもらいます。

17日 18:00～20:30

福岡支部
10月例会

戦力的に顧客の確保が出来ていますか?
～売上増の為に仕組み作り「第三の戦略 個客戦略」
を軸に、お客様を引き寄せるノウハウを学びます～

■ IPホテル 福岡市博多区中洲5-2-18 ☎092-262-2009

■ 木原 孝之氏 株式会社アド・キャピタル 代表取締役(福岡支部)

近年の物が売れない時代を戦略的に顧客の確保を行い恒常的な売上の伸び悩み、競合激化の経営環境を打開する方法を学びます。

17日 18:00～21:00

東支部
10月例会

同友会型5Sで、社員と共に、気づき、学ぼう!

■ 中小企業振興センター 301 福岡市博多区吉塚本町9-15

■ 大津山成人氏 JIPMソリューション株式会社

経営研究会の軸である5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)の解説・事例紹介を講義していただきます。二年かけてオリジナルの進化を遂げている「同友会型5S」は、製造業はもちろん、それ以外の業種でも自社に活用できるようになっています。また、過去に参加された会社の経営者&社員に簡単な成果発表をしてもらいます。

18日 18:30～21:00

中央支部
10月例会

人づくり・ものづくり・お客さまづくり
～大企業との競争に打ち勝つ知恵とは?～

■ 天神ビル11階 福岡市中央区天神2丁目12番1号 ☎0120-323-920

■ 貞池 龍彦氏 株式会社アビリティ・キュー 代表取締役(中央支部)

全国紙ひしめく求人誌の世界、一度掲載すると他へ顧客(求人している企業)の情報が知れてしまう。こんな業界で、あばば(無料情報誌)→ネット配信→パートおしごと紹介所(株)を立ち上げ主婦再就職支援と子育て応援宣言企業、男女共同参画企業など次々と戦略を立て大手と渡り合っている。「笑顔が大好き」の理念のもと、地域の中にとどまらずに広がっていくのか。また、将来の「おしごと」を語っていただき、差別化・戦略を知る。

新商品ご紹介

(有)宮本旗店 後継者 ^{かねみつ} 兼光 ^{かずすけ} 一輔 (北九州支部)

写真やイラストを入れられるタオルとタペストリーの紹介



会社紹介

大正8年創業、わが社もあと7年で創業100年を迎えます。

わが社の取扱商品は、旗・幕・幟・はつぴ・のれん・腕章・ゼッケン・タスキ・タオル・手ぬぐい・Tシャツ・ジャンパー・帽子・ハチマキなどが主です。それに付随してうちわ・扇子・バッチ・シール・キーホルダー・マグカップなどの記念品やPR商品も取り扱っております。

伝統と新しい技

以前、布製品は「染め」といわれる手法で人の手によって染色しておりました。しかし、最近私どもの業界もデジタル化が進み、機械で染色する方法が導入されています。それに伴い写真を入れたりフルカラー



手作業で染色する伝統的な手法「染め」

のイラストを入れられたり、昨今派手やかになってきているデザインの商品製作も対応できるようになりました。

わが社のオススメ商品！

そんな中で今わが社が一押ししてPRしているのがタオルとタペストリーです。

タオルはマイクロファイバーという素材を使用し機械で染色しますが従来のタオルとは素材感が違います。従来のタオルは大変良く1枚からでも製作可能です。

タペストリーはいわゆる壁掛けですがデザインの内容により何の

商品にでもなります。お子さんやお孫さんの写真を入れて思い出の品にしたり、暦を入れればカレンダーにもなります。また、今まで持ち運びが不便だった展示会のパネルをタペストリーで作れば、丸めることができるのでかさ張らずパネルの移動がし易くなります。しかも従来のパネルより安価で作れます。

デジタルカメラで撮影した高画質の写真を使用すれば、写真に近いかたちで綺麗に表現出来ます。最近多くの方がスマートフォンを使われておりますが、自分で撮った写真をスマートフォンで自分の好きなように編集し、それをそのままタオルやタペストリーにすることも可能です。もちろんデザイン製作のお手伝いはわが社でも行います。(デザインの内容により有償・無償になります)

新しい技と伝統を駆使し皆さんのご要望にお応えできる商品をご提供させていただきますので、お気軽にお問い合わせください。



かわいい愛犬や勝利の記念をタオルに

(有)宮本旗店

〒805-0050
北九州市八幡東区春の町3-2-34
TEL 093-661-3451

<http://www.miyamoto-hataten.com>

年末のご挨拶用
カレンダーを
タペストリーに



パネル用に作成したタペストリー

2012年度 第5回理事会報告

■ 日時：2012年9月12日(水) 15:00～18:00

■ 会場：福岡県中小企業振興センター 501会議室

■ 出席：47名(欠席6名) 出席率：88%

■ 議長：樋口副代表理事

◆ビル・工場の「省エネ・節電」診断サービスおよび「省エネ・節電説明会」講師派遣サービスについて、(財)省エネルギーセンター九州支部 事務局次長 杉野弘毅氏より紹介がありました。

● 物故者への黙祷

8月11日に死去された、川添 隆助氏(川添物産(株)名誉会員)の冥福を祈って黙祷をささげました。

□ 開会あいさつ(田浦代表理事)

松下幸之助氏が「商売の原点は一日にあり」と言われました。これは日々決算のすゝめです。月次決算をしている企業は多いと思いますが、日々決算をされている企業はありますか。当社でも日々決算を始めますので、そのうち皆さんに報告をしたいと思っています。

また日本の人口が減っています。毎年26万人ペースです。今の日本は一世帯あたり2.5人と言われているので、10万世帯が減っていることになり。また一世帯あたりの年間消費支出は年間280万円とも言われています。つまり年間280億円の支出がなくなっており、それだけ経済規模が小さくなっていくのです。2050年までに約3割減になるのですが、今の企業の3割が淘汰されるということも意味しています。しかしピンチばかりではありません。ピンチはチャンスとも言えます。安定している時代は大きいところが勝ちますが、今の時代、小さなところにも逆転する機会も出てきます。リーマン・ショック、東日本大震災という市場への大きな影響も捉え方によれば自社の強みにもなります。そういう視点でこの時代を乗り切って行きましょう。

■ 報告事項

1. 前回理事会以降の活動

① 全国行事

田浦会員増強本部長より、組織問題交流会の報告がありました。愛知同友会では自主運営を大切にしています。それは自分たちの会だという意識をうみ、自分たちの活動に自信を持ち、会員増強の原動力にもなっています。貞池広報情報室長より、広報情報交流会の報告がありました。これからは、組織力を高め、最強の組織を作ることが大事であり、それは組織的広報の役割が重要になる。そこでは、いかに発信力を高めていくことが鍵になります。

② 福岡同友会、県・地区・支部活動

・前回以降の福岡同友会、県・地区・支部活動(川畑事務局長)
資料に基づき、前回理事会以降の活動を報告。会員の参加数延べ1183名、ゲスト114名を報告。
・福岡県商工部との懇談会(岸野政策金融副室長)
資料に基づき、2012年度県商工部との懇談会(9/3 同友会会議室)を報告。県商工部より8名、同友会より18名の参加。
・豪雨被害の方への見舞金(事務局長)
前回の理事会での承認を受けて、豪雨被害にあわれた11名の方にお見舞金を渡したことを口頭にて報告。(3名は直接被害ではないと辞退)

③ 役員選考委員会設置(岩本役員選考委員長)

資料に基づき、委員会メンバーを報告。また口頭にて開催報告。副委員長は笠置委員と有馬委員をお願いをして、了承を得た旨を合わせて報告。

④ 青年部連絡会設置について(田浦副代表理事)

青年部連絡会のメンバーについて支部より推薦のお願いをしていたが、まだ決まっていなかった。9月末までに推薦をしてほしい。

2. 会員企業の動き(川畑事務局長)

① 経営革新計画認定企業報告

8月の承認企業38社だったが、うち会員企業は2社と報告。

② マスコミ報道の報告

見る資料にて報告。

3. 対外活動(川畑事務局長)

- ① 北九州市への後援依頼(ビジネスマッチングin熊手通り)を承認
- ② 飯塚市より主催要請(飯塚地域合同会社説明会)を承認
- ③ 障害者支援チャリティゴルフ大会後援依頼を承認
- ④ 福友支部8月例会での義援金の寄付について(西日本新聞社を通じて寄付、8/25付けで新聞にも掲載)報告
- ⑤ (社)全国労働基準関係団体連合会福岡支部より共催要請(基礎から学ぶ労務管理セミナー)を承認
- ⑥ スマイルアゲインの取り組みが「ふくおか共助社会づくり奨励賞」の表彰を受ける。

■ 審議事項

1. 任期途中の退任に伴う理事補充について(有馬役員選考副委員長)

理事(役員研修室長)
役員研修室副室長 渡木 繁氏を理事として承認
理事(大牟田支部長)
大牟田支部長代行 濱田 満広氏を理事として承認

2. 除籍、退籍の審議(長井総務財政室長)

2名の除籍を承認。

■ 協議事項

1. 会員増強のとりくみ(田浦代表理事)

- ① 8月会員数(福岡・全国)、8月入会者、退会者、退会申し出者
昨月から2名増、期首からマイナス37名の1966名の会員数を確認しました。
- ② V90の推進
現在、笠置チームが8名の増強をしています。第2位は樋口チームです。リーダー、メンバーともに協力し、知恵を出し合って取り組んでいきましょう。
- ③ プレ全研の開催にむけて
10月29日に開催するプレ全研知る会(全県同友会を知る会)について最終確認を行いました。グループ長候補を各支部より3名および受付1名を9/20までに選出してください。またグループ長候補は、10/1に開催される福岡地区グループ長研修会にも出席ください。分科会は3つありますが、原則担当の分科会に出席し、他に参加したい分科会がある場合は、2/14の全研当日に参加するようお願いをしてください。

2. 創立50周年事業

- ① 第43回中小企業問題全国研究会実行委員会(林田浩暢副実行委員長)
資料に基づき、開催概要(予算概算含む)を報告がありました。また理事会後にキックオフ大会を開催します。
- ② 創立50周年記念総会式典にむけて(中野実行委員長)
資料に基づき、第1回実行委員会の報告がありました。今後、支部より実行委員選出のお願いをするのを考えていますので、その時は協力をお願いします。
- ③ 創立50周年記念誌選抄状況(貞池実行委員長)
8月28日にコンペを行い5社が参加し、ミドリ印刷に決まったと報告がありました。内容については、これから作成していくので、意見がありましたら、ぜひお寄せください。

3. 地区活動(中山代表理事)

- ① 前回理事会への提案事項に対する回答
資料に基づき、回答に対する案が出され、承認されました。
- ② 8月地区会よりの提案事項に対する回答
予算の使い方について、「各支部に裁量枠を持たせてほしい」という意見について協議し、以下のようにしました。
1) 地区活動予備費の残額を地区ごとに配分し、各地区での協議をへて支部への配分を決定することが承認されました。配分残額(2,061,903円)

2) 確認事項

- ・支部ごとに決定した配分額は理事会および総務財政室に報告してください。
 - ・この決定は、同友会活動の基礎活動である支部が、会員増強、例会活動、ブロック活動を強化充実するために、支部の意志で使う事ができる裁量枠です。
 - ・支部ごとに検討して活用し、地区幹事会で結果を検証して、今後の活動に活かすようにします。
 - ・予算枠としての考え方ですので、執行しなかった額は翌年度には繰り越しません。
 - ・この予算枠は当初予算とは別枠の追加設定です。
 - ・今期のこの実績は来年度からの予算化につなげていきます。
- 3) ブロック会費について、「当初予算より参加者が増えオーバーしそうな場合は追加申請が必要か」という質問について、ブロック活動費は参加した会員一人当たりを予算化し、支出するもので、当初の予算はあくまでも目標である。支出が増えるというのは活性化した結果であるので、大いに活動を活発にさせていただきオーバーしてかまわない。追加申請の必要はない、との考え方を確認しました。
 - 4) 退会申請者への対応について(中野会員増強戦略副本部長)
資料に基づき、退会申請者への対応について提案があり、承認がされました。退会申請者には、1週間ほどで手元に退会届が届くように郵送とし、その間に支部で退会申請者に慰留を行うことになりました。
 4. 支部繰越金の使途について(中山代表理事)
1) 支部に還元してほしいという意見に関しては、県一本財政(二重会計はしない)を堅守します。よって支部への還元は行いません。但し、使途に関する意見は大いに検討します。
2) 具体的な使途に関する意見は、重複もあり、また時系列で検討して早急に結論を出したほうがいいもの、中・長期で検討していくものなどあることが協議されました。さらに整理し検討を進めるために「ワーキングチーム」を設置する事が決定しました。

5. 本部・室・委員会関係

- ① 改定e.doyu概要説明会への出席呼びかけ要請(貞池広報情報室長)
参加促進の要請がありました。(9/20 同友会会議室にて開催)
- ② 景況分析室:第82回景況調査(中村室長)
回答協力を要請
- ③ 2013年度福岡県に対する政策要望、提言(骨子)(岸野政策金融副室長)
資料に基づいて、報告。
- ④ 地球環境問題委員会(末竹委員長)
エコテクノロジーについての案内がありました。参加企業265社のうち、同友会からは9社です。
- ⑤ 同友すばる特別委員会(白石委員長)
事業承継塾第3講(10/20 電気ビル共創館にて開催)の案内がありました。
- ⑥ 第1回経営指針フォローアップ会(中村幹事長)
参加促進の要請がありました。(10/27 振興センターにて開催)

6. 中同協行事への参加

- ① 障がい者問題全国交流会(9月13日～14日・大阪)
参加の呼びかけがありました。
- ② 青年経営者全国交流会(10月4日～5日・島根)
参加の呼びかけがありました。
- ③ 人を活かす経営全国交流会(11月15日～16日・名古屋)
参加の呼びかけがありました。

□ 閉会あいさつ(中山代表理事)

今回の理事会にて、支部活動においての新たな予算措置として、支部の意志による裁量枠が設定されました。今後、使った内容について地区で、公開し、検証を行ってよりよい活動を行い、同友会運動を深め拡げていきましょう。



人と車と環境の健康づくり



車の総合ステーション
立山自動車工業 株式会社

☎(0943)-72-2744

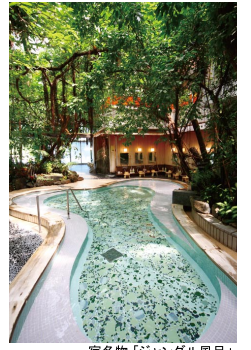
FAX(0943)-72-3692
〒839-1203 久留米市田主丸町秋成874-3
ホームページ www.tateyama-motor.com/
E-mail tateyama-motor@soleil.ocn.ne.jp

福岡随一の湧出量を誇る原鶴温泉。
泉質の特徴から“ダブル美肌湯”
とも称される肌にやさしい良泉です。
筑後川のほとりで
いい日、いい旅、いい思い出を…



泰泉閣

〒838-1521
福岡県朝倉市杷木志波20
TEL:0946-62-1140
FAX:0946-63-3868
http://www.taisenkaku.co.jp



宿名物「ジャングル風呂」

東亜染工株式会社



のれん・幕・旗など、皆様の御商売を染物で応援いたします
Tシャツ・タオル・帆船掛等
染色品デザイン制作および製造
作業服・事務服の取扱もいたします

代表取締役

鐘江 守

〒839-0809
福岡県久留米市東合川 1-4-10
TEL 0942-44-4422 FAX 0942-44-3223
e-Mail mk-toa@kurume.ktarn.or.jp
URL http://www.toasenkou.co.jp



代表取締役 林 裕次郎 (久留米支部)
取締役会長 林 忠範 (りょうちく支部)

株式会社 十八防災システム <http://bousai18.com/>

本社 〒830-0023 久留米市中央町12-5
TEL.0942-32-3469 FAX.32-3963
鳥栖営業所 〒841-0039 鳥栖市土井町197-1
TEL.0942-84-4869 FAX.84-4235

第63回

大川木エまつり

平成24年 10月 6日(土)・7日(日)・8日(月) 祝

ステージイベントや
屋台村など盛りだくさん!
各種スポーツ大会も同時開催!



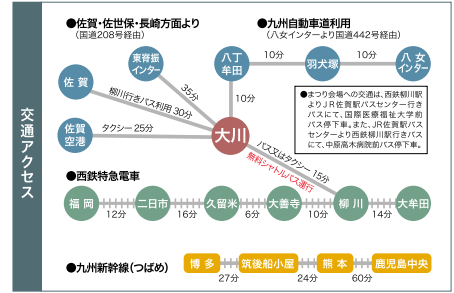
総額
300万円相当の
家具が当たる
抽選会実施!

家具メーカー200社
10,000点の家具が
大川産業会館に大集合!

インテリア
ストリートはじめ
大川全体がおまつり
セール実施!

- | | | | | | |
|---------------------------------------|---------|-------|-------------------------------------|-------|-------|
| <input type="checkbox"/> (有) マルヨシ民芸家具 | 代表取締役 | 吉原 敬利 | <input type="checkbox"/> (有) 吉川木工 | 代表取締役 | 吉川 喬二 |
| <input type="checkbox"/> (株) ノダ工芸 | 代表取締役会長 | 野田 泰也 | <input type="checkbox"/> (株) みやざき木工 | 代表取締役 | 宮崎 泰介 |
| <input type="checkbox"/> (株) トーシン | 代表取締役 | 田中 範久 | <input type="checkbox"/> (医) 福田病院 | 副院長 | 福田 秀一 |

暮らしに活かそう県産品 お問い合わせ: 大川木工まつり実行委員会事務局 大川市インテリア課 0944-87-2101
~10月は「県産品愛用強調月間」です~ 大川商工会議所 0944-86-2171



- 10/5 風浪宮境内
- 木魂祭(17:00~)
 - 匠の薪能(19:00~)
- 10/6 7 8 月祝 第1会場 大川産業会館
- 大川家具秋の見本市
COKAWA The Future Furniture 2012
 - 大川家具展示即売会
 - 大川建具フェア
全国建具展入賞作品展示・
一般建具販売
 - 第27回 全国高等学校
インテリアデザイン展 (デザイン甲子園)

無料シャトルバス運行
10月 6日(土)・7日(日)・8日(月) 祝
会場周辺は大変混雑します。マイカーでご来場の方は、駐車場より無料シャトルバスをご利用ください。
西鉄柳川駅・古賀政男記念館・大川家具工業団地(リゾン)・大川東中学校・丸川木材・大川ファニチャー・大川樟風高校・水処理センター・入道橋交差点駐車場